

横浜市立大学鶴見キャンパス
実験ガス購入仕様書

1 目的

横浜市立大学鶴見キャンパスで使用する実験ガスのうち、液体窒素及びヘリウムガスボンベは、教育・研究に欠かせない消耗品であり、使用量や納入頻度も多いため、年間の納入予定数量を一括契約し、概算契約する。

2 履行場所

横浜市鶴見区末広町 1－7－29
横浜市立大学鶴見キャンパス

3 履行期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

4 品名及び納入予定数量

- (1) 液体窒素（J I S 1 級）：210,000 L
- (2) ヘリウムガスボンベ（純度 99.995%以上）：20 本（中瓶 7 m³）

5 支払条件

4 回／年、後払いの概算契約とする。

6 競争入札資格確認書類について

- (1) 高圧ガス保安法に基づいて高圧ガスの販売業の届け出をしていることを証明する書類… 1 部（様式不問）
- (2) 供給証明書（様式 1）… 1 部
- (3) 代理店証明書（様式 2）… 1 部 ただし、製造元の場合は代理店証明書を省略することが出来る。

7 その他

- (1) 液体窒素はタンクローリーで運搬し、横浜市立大学のコールド・エバポレーター（C E：液体窒素貯蔵）タンクへ供給する。
なお、液化ガスローリー車載重量計に対応している事とする。
- (2) 液体窒素の納入は、毎週火曜日及び金曜日の週 2 回とする。
- (3) この仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合には、横浜市立大学担当者と協議の上、決定することとする。